

2017 年度 授業評価アンケート集計結果について（報告）

1. 概要

(1) 趣旨

大阪歯科大学教員評価実施規程に基づき実施する教員評価の教育活動領域の実績項目のひとつである授業評価アンケートの実施結果について報告する。

なお、授業改善に活用するため、個別教員のアンケート実施結果は、実施後 1 か月以内に当該教員に事務局より通知される。

(2) 対象及び集計方法

《対象》

- ・ 原則として、回答数が 65 人を超える授業を二つ選択し、実施する。(年間 2 回)
(医療保健学部は人数条件なし)
- ・ ただし、補講・実習は含まない。

《評価点計算方法》

- ・ 各教員の得点は、教員評価実施規程（教員評価項目）に規定の以下の計算方法により算出された点数の合計とする。
- ・ 2 回以上実施した教員については、高得点の結果を授業評価対象とする。

【計算式】 (①の合計) + (②の合計) = (評価点)

【内訳】

① アンケート項目 1～15

「はい」の回答数 ÷ アンケート回答者数 * 6 点

「いいえ」の回答数 ÷ アンケート回答者数 * -6 点

② アンケート項目 16 (4 段階評価)

「非常に良い」の回答数 ÷ アンケート回答者数 * 10 点

「良い」の回答数 ÷ アンケート回答者数 * 6 点

「悪い」の回答数 ÷ アンケート回答者数 * -6 点

「非常に悪い」の回答数 ÷ アンケート回答者数 * -10 点

2. 実施結果

(1) 歯学部

《概要》

授業	272	授業
教員	148	名
回答数 65 人以下	4	授業
1 回のみ実施 (教員数)	28	名
3 回以上実施 (教員数)	3	名

《学年別授業数》

1年	34 (12.5%)
2年	46 (16.9%)
3年	48 (17.6%)
4年	34 (12.5%)
5年	65 (23.9%)
6年	45 (16.5%)

(2) 医療保健学部

《概要》

授業	17 授業
教員	9 名
1回のみ実施 (教員数)	1 名
3回以上実施 (教員数)	なし

医療保健学部は2017年度開設のため、すべて1年生が回答。

3. 歯学部

(1) 年間集計

年間の集計結果は以下のとおりとなった。全体的に高得点者が多い結果となった。

最高点	93.54
最低点	64.98
平均	88.44
標準偏差	4.98
平均±標準偏差	83.46～93.42

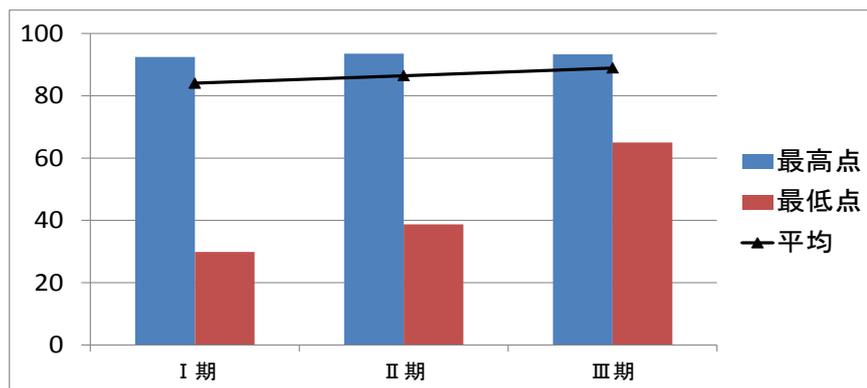
(2) 期別集計

I期(5月～7月)、II期(8月～11月)、III期(12月～3月)での集計結果は以下のとおりとなった。※表()内は対象授業数。

最高点はいずれの期も90点以上となっており、大きな変化は見られない。

一方、最低点や平均点、標準偏差の推移から、後半になるにつれ評価が上がる傾向がみられる。前半の授業評価の結果を受けて、各教員が授業改善を行っている可能性が考えられるため、次項で授業別の比較を行った。

	I期(57)	II期(106)	III期(61)
最高点	92.48	93.54	93.31
最低点	29.85	38.75	64.98
平均	84.03	86.44	88.93
標準偏差	11.38	7.71	4.87
平均±標準偏差	72.65 ～95.41	78.73 ～94.15	84.06 ～93.80



(3) 教員別各回比較

教員毎に複数回実施された結果を比較した。複数回アンケートを実施した教員は、119名（うち、3名が3回以上アンケートを実施。）であった。最も得点が上昇した授業は、初回より52.26ポイントの上昇となった。最も得点が下がった授業は、初回より19.26ポイント下がる結果となった。

複数回実施のうち、同学年で2回実施しているのは、74授業あった。また、同学年・同授業で2回実施しているのは58授業であった。同学年・同授業で2回実施したもののうち、2回目の得点が高くなったのは、40授業となり、7割弱の授業で改善される結果となった。

(4) 学年別比較

学年毎の得点の平均を比較した。他学年に比べ、1年と6年が低い結果となった。

学年	平均
1年	79.51
2年	88.44
3年	88.08
4年	88.74
5年	88.81
6年	81.74

